

ニ中スピリッツ

帯広第二中学校自律プロジェクト「ノーチャイム」実施中
「自ら考え、自ら行動する人を目指して」

学校だより 第21号 平成30年3月15日発行

【学校教育目標】
「つくる（創造） みがく（実践）」

帯広市立帯広第二中学校

「第71期生、卒業おめでとう！」

雪溶けの川の流れに少しずつ勢いが増し、春の訪れを覚える季節となり、春の息吹を感じる頃となりました。本日の卒業式はめでたい人生の旅立ちです。新しい門出にあたり卒業生の皆さんに私から三つの言葉を贈ります。

※式辞一部抜粋

◎「逆境を友達にする」

「逆境を友達にする」とは、一見不利と思えることや、嫌なことを、不利と思わず、嫌なことと思わず、それをむしろ友達にして、自分を強くすること。

◎「約束ごとを守る」

「約束ごとを守る」というのは、友達との約束、先生との約束、学校との約束、社会との約束を守ること。それがゆるぎない信頼関係を作る。

◎「小さいことでも全力でやる」

「小さいことでも全力でやる」というのは、小さいことを見ようとしない人には見落としがいっぱいある。小さいことに気付ける人は大きな仕事ができる。

みなさんの周りには一見自分にとっては不利と思えることもあるかもしれません。しかし、それを友達にすると必ず人は強くなれます。また、友達との約束、両親との約束、先生との約束、それをきちんと守ることが強い信頼関係を作り、強い自分を作っていきます。そして、どんな小さなことでも全力でやるということです。それが大きなことに繋がっていきます。

…天の恵み、地の情け、人の慈しみ、中でも、親・家族の慈愛への感謝を忘れることなく、帯広第二中学校の卒業生として、しっかり学びよく考え、諦めずに挑戦し続け、各々の夢をめざして、おもうさまに励むように。第71期生に幸多からんことを心から祈ります。

《保護者の皆様へ》

保護者の皆様に一言お祝いとお礼を申し上げます。

「お子様のご卒業、誠におめでとうございます。」

中学時代は、心身ともに大きく成長する時期で不安定な時もあり、ご苦労もあったことと思いますが、今日の晴れ姿をご覧になり、喜びも一入のことと思います。「心からお祝い申し上げます。」

また、この三年間の教育には、至らない点もあったことと思いますが、これまで本校の教育活動に温かいご理解とご協力を賜り、本当にありがとうございました。



同窓会入会式

3/13の3校時目、本校体育館において「同窓会入会式」を行いました。入会式には、同窓会副会長の田守宏範 様にご来校いただき、新会員108名へ歓迎の挨拶をいただきました。田守様からは、ご自分の中学生時代のお話や格言(鉄は熱いうちに打て、情けは人のためならず、人を呪わば穴二つなど)など、108名の新会員のために貴重なお話をいただきました。同窓会も今年の第71回卒業生108名を加え、同窓7417名になりました。今後も教職員一同、皆さんを見守り、皆さんの活躍を楽しみにしたいと考えています。また、皆さんには同窓会員として母校を応援し後輩達を激励してもらいたいと思っています。新入会員の皆さんの前途が輝かしいものであるよう心から祈念します。



先輩から後輩へ

同じく3/13に、先輩から後輩へメッセージを贈る時間を持ちました。先輩たちはこの3年間で楽しかったことや、自分の反省をもとに今のうちからやるべきことなどについて、1、2年生の兄弟クラスへ出向き、熱いメッセージを伝えました。入試を迎えるにあたって経験した面接のポイントなども体験を交えながら後輩へ伝え、1、2年生も先輩からの大切なアドバイスとしてしっかり受け止めていたようです。



防災講座(3年)

3/8の5校時には防災講座が行われました。人命救助の初期対応として人工呼吸の方法やAED(自動体外式除細動器)の使い方などについて説明だけでなく、実際の模型などを使用し詳しく教えていただきました。

今回教えていただいたことをもとに、緊急時には、率先して命を助ける一人であってほしいと願っています。



